

平成30年10月19日

関係各大学長
関係各大学院研究科長
関係各大学学部長 殿
関係各機関の長

国立大学法人お茶の水女子大学長
室 伏 きみ子 (公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

お茶の水女子大学では、国際的に活躍する女性リーダーの育成を教育の目標として、さまざまな取組みを行っております。このたびグローバル協力センターの業務に従事する教員の公募を下記の通り行いますので、周知方よろしく願いいたします。なお、グローバル協力センターの取組みに関しては、以下ホームページ等を参考にしてください。

<http://www.cf.ocha.ac.jp/cwed/j/menu/about/index.html>

敬具

記

1. 職名及び人員 講師 (Lecturer) 1名 (常勤、年俸制、任期3年)
2. 所属 お茶の水女子大学 グローバル協力センター
3. 勤務場所 お茶の水女子大学
東京都文京区大塚2丁目1番1号
最寄り駅：東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅又は有楽町線護国寺駅から徒歩7分
4. 専門分野 開発学・国際協力論
5. 主な担当科目 (大学院) 国際共生社会論フィールド実習
(学 部) 国際共生社会論実習、NPO 入門、NPO インターンシップ
6. 職務内容 開発途上国への国際協力 (特に女性と子どもに関する課題を重視する) について、次の活動を行う。
 - (1) 知見の集積・発信 [主たる業務：シンポジウム及び公開講演会、セミナー等の企画・実施等]
 - (2) 国際協力関連事業 [主たる業務：途上国人材の研修企画・調整・実施 (JICA 課題別研修「乳幼児ケアと就学前教育研修」、「アフガニスタン女性教員支援研修」等)、学生による海外調査・実習の企画・実施支援、国際協力実践に関する学生への指導・助言等]
 - (3) 途上国開発、国際協力、NGO/NPO に関する教育
 - (4) 大学の世界展開力強化事業 (COIL 型教育を活用した米国等との大学間交流形成支援) に関わる業務
 - (5) センターの運営に関わる業務 [主たる業務：センター運営に係るセンター長の業務補佐]
7. 応募資格
 - (1) 博士又は修士の学位を有し、途上国開発・国際協力に関する実務経験を有する方
 - (2) 開発途上国の女性と子どもに関する国際協力について、強い関心と優れた教育・研究上の能力を有する方
 - (3) センターの使命を理解し、その実現に積極的に貢献する意思と能力を有する方
 - (4) 日本語及び英語により職務を遂行できる方
8. 雇用期間 平成31年4月1日以降手続き完了日から3年
ただし、希望する場合は、審査に基づき1回限り更新することが有り得る。その場合の任期は2年とする。
なお、採用日の前に本学と雇用契約があった者については、国立大学法人お茶の水女子大学任期付職員規程第3～4条の規定により、直近の有期雇用契約終了日から、契約のない期間が一定以上経過していない場合は雇用を制限することがある。

9. 就業時間 8:30~17:15 (月曜日~金曜日) を基本とする裁量労働制とする。
(上記時間は休憩時間 60 分を含む。)
10. 休日・休暇 国立大学法人お茶の水女子大学職員勤務時間、休暇等に関する規程による。
休日：原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始 (12 月 29 日~1 月 3 日)
ただし、業務の都合上、上記休日を勤務日として勤務することがある。
休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇
11. 給与 国立大学法人お茶の水女子大学年俸制適用職員給与規程に基づき支給する。
基本年俸 360~420 万円 (経験に応じて決定) [基本年俸を 12 月で割った額を毎月支給]
税金及び福利厚生費 (雇用保険料、共済組合掛金) の自己負担分を控除する。
12. 手当 国立大学法人お茶の水女子大学年俸制適用職員給与規程に基づき通勤手当を支給する。
なお、期末・勤勉手当の支給はなし。(ただし、通勤距離が 2 km 未満の場合は、通勤手当を支給しない。また、採用日が月の中途の場合、通勤手当は翌月から支給する。)
13. 退職手当 なし。
14. 加入保険 労災、雇用保険、文部科学省共済組合に加入する。
15. 提出書類 (1) 履歴書 (写真貼付、捺印、学歴・職歴・研究業績・受賞歴・所属学会・住所・E-mail アドレス等を明記のこと)
(2) 本職務内容に関連する実績、経験及び本職務に取り組むことへの抱負と貢献できること (2,000 字程度)
(3) 女子大学に教員として勤務することへの抱負及びグローバル女性リーダーの育成についての抱負 (合わせて 1,000 字程度)
(4) これまでの研究費獲得状況
(5) 業務関連の資格又は検定の取得を証明する書類 (証明書の写し等)
(6) 学位記の写し又は修了証明書若しくは学位授与証明書
(7) 2 名の方からの推薦状又は応募者について所見を求め得る方 2 名の氏名及び連絡先
なお(5)、(6)及び(7)以外は、書式を原則 A4 判に統一すること。
16. 選考方法 (1) 第 1 次選考 書類審査
(2) 第 2 次選考 第 1 次選考合格者に対してのみ面接審査 (平成 30 年 11 月下旬頃を予定)
実施日時等詳細は、第 1 次選考合格者に、第 1 次選考結果と併せて通知します。
なお、面接等に係る旅費、宿泊費等は応募者の負担とします。
最終的な選考結果は、本人宛に郵送にて通知いたします。
17. 提出期限 平成 30 年 11 月 16 日 (金) 17 時必着
18. 提出方法 封筒表面に「グローバル協力センター教員応募書類在中」と朱記し、提出書類一式を書留又は簡易書留で郵送 (宅配便も可) のこと。
19. 提出先 〒112-8610 東京都文京区大塚 2 丁目 1 番 1 号
国立大学法人お茶の水女子大学長 室伏 きみ子 宛
20. 問合せ先 お茶の水女子大学 基幹研究院人間科学系教授 浜野 隆
Tel: 03-5978-5248
E-mail: hamano.takashi@ocha.ac.jp
お問い合わせは、原則電子メールでお願いいたします。

【備考】

- 応募書類は、本公募の用途に限り使用し、提出いただいた個人情報には正当な理由なしに第三者へ提供することはありません。
- 応募書類は返却いたしません。選考終了後、大学が責任を持って廃棄しますので御了承下さい。ただし、応募書類の返却を希望する場合は、必ず、返送用封筒 (切手等貼付、返送宛先明記) を同封して下さい。
- 本学は、次世代育成支援対策推進法 (第 13 条) に基づく基準適合一般事業主 (子育てサポート企業) として厚生労働大臣の認定を受けています。「くるみんマーク」は、認定の証です。

